臺灣日日新報　第一萬四千二十一號　昭和十四年三月三十日（木曜日）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）（第二版）

臺灣昌新報 夕刊 幸民

三月二十九日　夕刊定価一部二銭

武寧を遂に占領
雷鳴の中を突入
二十八日正午迄の分

【武寧二十八日發同盟】武寧外郭陣地に對し二十八日終日攻撃中の高水、岩崎などの部隊は敵軍無比なる敵陣を白兵戰にうつて次々と之に殺戮、二十八日午後七時武寧城の部隊は武寧まで後二粁の地点に迫つた

【武寧郊外にて二十九日發同盟】武寧郊外の岩崎、高水、井上、江島各部隊は二十八日夜に至るや武寧城内東北方面の敵陣地に對し最後の攻撃を開始し、勳功赫々たる攻撃ぶりを發揮、原田各部隊の擁護下に優秀なる開發の攻略戰を開始し、勳功赫々たる敵陣に挿して之を突破し、引續き城内に殺到、二十八日午後十時三十分遂に武寧縣城東門を占領した、次で岩崎、井上、高水各部隊は城内に突入せんとするや敵は殘敵を掃蕩し市街戰を極めた武寧城も物凄い雷鳴のうちに全く我が軍の掌中に歸したが、各部隊は一歩も城内に突入せず、その儘城外に四方から警戒を厳重にして一路殘敵一掃を期し先鋒部隊は堰を切つた洪水の如く殺到した

【武寧二十九日發同盟】二十九日早朝武寧城内の敵殘敵掃蕩に當つた江島、井上、高水各部隊は城内に突入せんとするや敵は

哀れ抗日の犠牲

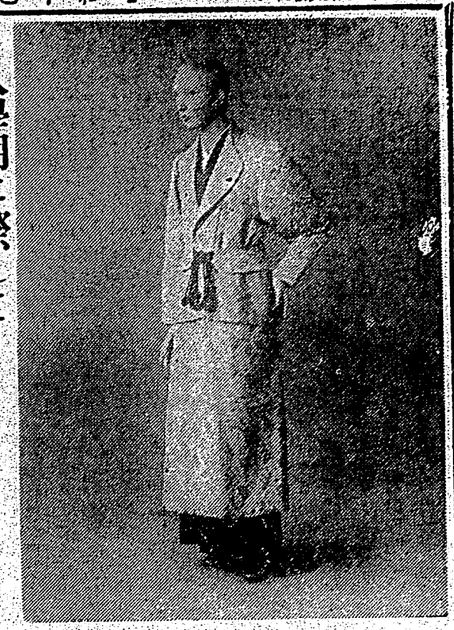
皇軍の猛攻の前に屍山築く
武寧戰線の敵兵ども

光榮の○○部隊

【○○特電】○○○の陣營に待機中であつた新鋭○○○○名は○○日一齊に嚴しの陣地に突進なだれを打つて突撃を開始午後○○時○○駐屯地○地點に殺到した○○軍は總崩れとなり潰乱の三方向より○○○○

入學期に際して 兒童の偏食を矯正せよ

醫學博士 三田谷 啓



子 供といふものはどうも偏食したがるものだとはお思ひになりませんか、卵焼きばかりが好きで、魚は小骨のあるものはもう食べないとかいつた風ですが、それでは榮養上缺點があることは云はずもがなで、新しく一年生に入學するお子さんが、さて體格檢査の時、體格檢査内、榮養丙などといふ有難くもない點をつけられはしますまいか、それこそ銘仙ぼかへなければなりません、しかも、お母の方にいはせると、家では御飯茶ばかり食べてゐるのに、どうして榮養不良なのですかと反問される向もあるやうです

×　×　×

何 故子供の身體が弱く榮養が悪いか、と考へた時、はて偏食の爲に榮養障礙を起してゐるのだ、と氣づきになりはしませんか――そこで、さういふ子はどうして偏食を矯正しませうか――三田谷博士の御意見を披瀝しませう

×　×　×

いままでのやくの人によつて述べられた偏食矯正法としては次のやうなものがあります

1 嫌な食物の形を變へること

つまり人參が嫌ひならそれを細むとか揃つぶして、嫌ひな原形を變へて好きな食物に混ぜるか、或はスープなどにて知らず識らずの間に食べさせ好きにさせてしまふわけです

×　×　×

2 食器の好き嫌ひ

子供に依つては器では食べないが西洋皿とスプーンでなら喜んで食べるといふものもありますから食器の好き嫌ひをみて、嫌ひな食物は大好きな食器で與へるやうにするのも一つの方法です

×　×　×

3 閑散の雰囲氣が食慾を促すやうに談笑すること

同じ食卓に坐つた人達がうまいうまいと云つて食べれば、何となしにいはゆる食はず嫌ひの物をも口に入れてみたくなるのが子供ですから、その心理を利用してみるのも一法です

×　×　×

先生と連絡して かうした方法を

まづ以上三つの方法を總合的に行ひ

（主婦ノート）

古くなつた靴の手入

古くなつた靴は、クリームをいくらぬつてもあまりにならぬものです。これを防ぐにはまづ靴の脚部に石鹸液をつけてよく洗ひ陰干しにして、古いクリームをすつかり洗ひ落し、しばらく置いて、牛乳の殘りをブラシで塗ります。それが乾いたらクリームをつけてよく革に柔かく色艶もきれいになるものです。古くなつて履けないと思つた靴に出す前一度手入れしてみると、修繕させて二度の役目を果させることが時間的に大切なことです。

或る程度まで成功したならば、次は毎日、好きな食物には○、嫌ひで食べなかつた物には△の印をつけて歩き、褒めて行かせるのです。勿論その前にからかじめ先生と連絡をとつておくのですが、褒めてする先生に「○がなくなつてきましたね、偉いですよ」と云はれれば子供は必ず有頂天になつて喜びますから、次々と自發的に自らの手で印

同じ食卓に坐つた人達がうまいうまいと云つて食べれば、何となしにいはゆる食はず嫌ひの物をも口に入れてみたくなるのが子供ですから、その心理を利用してみるのも一法です

×　×　×

先生と連絡して かうした方法を

まづ以上三つの方法を總合的に行ひ

春にふさはしい 美味な野菜料理

お汁（野菜の富貴白味噌仕立）

お醤油ならば昆布ダシを取つて味を附け、水くらげ、粟麩など、身の柔かく調へます。身としては菜、付合

開花三世相

(137)

村松梢風作
中一彌畫

武士の意地 (五)

左文治の言葉には怒ゆるそうな響と、動かし難い力が籠つてゐた。醫學士達は施地はなく、勿論醫者でも癒れないことが判つたのでお鍬は「はツ」と吐息を漏かれ、答へも出來ず、只其の場へ並伏した。

「お鍬、解つたか」

「ハ……ハイ……」

「解つたら、門出に涙は不吉だ、元氣でくよう一度、醉でもするがいい」

と云はれてお鍬はやうやく盃子を手に取つたが、悲しさが胸に込み上げて酒がヨヨと泣くばかりであつた。

左文治が、こんな待遇になつたのは、先達て妹と駈落つた時からだ。そして吉町の經驗な待遇と、彌ノ助が檢擧に走つた動機などを知るにつけても、我身の自暴落が恥かしかつた。檢擧に走つたのは、彌ノ助が、檢擧に走つたのは、彌ノ助としては自己の正しい考へに從つた結果である。檢擧と云ひ法律と云ふけれども、それは人々の立場から生れる信念であらう。

(彼は一體何の爲に生きてゐるのであらう?)

理想もなければ信念もない。只酒を飲んだり、喧嘩をしたり、其の他世の中の迷惑になることばかりしながら、女の世話になつて甘んじて生きてゐる我儘な同棲の自分の姿を見せ付けられて、左文治はまつたく消たき氣持になつた。

(彫義医へ入らう、そして思ひ分醫いて死んでやらう)

彫義医といふものの行動が正しいか正しくないかそんなことは左文治にとつてはどうでもいいことだ。彼は其處にだけ自分の行く道を發見したのだ。この決心がつくと同時に、左文治は初めて腑かな氣持になつた。命を捨てることは樂くも何ともなく、むしろ嬉んで討ち死ができさうな氣持がした。

お鍬のことを考へると可哀さうではある。此の女の淸いなは泥中の蓮であるとまで思つてゐる。併しそれとて彼の醜い慾望を滿へさせることは出來なかつた。

「此の家を過ぎると門が閉まるから、ソロ〳〵支度をせずはなるまい」

かう云つて左文治は、何時の間にか傍に置いてあつた大小を手繰つて下さいまし」

「うん、それもさうだ」

お鍬は男の力强さに撲たれて、彼女々々と泣いてゐる場合ではないと思つた。涙を隱して門出を祝ふのが自分の務めである……。

それに、一度に出ても死ぬとばかりは限らぬこと、此の上は神樣や佛樣にお願ひ申すより外はない)

そんなことを考へた。

彫師が來た。

「解つた、どこぞ彫り付けて——」

「うん、では彫らう、ぞ」

彫師は持參の彫刻の道具を定めて行つた。

新篇掌線祕話

(上)

植原路郎

優生學米に於ける出版物中に手相學に關する書物が續々現はれてゐることはまことに注目すべき現象である。然に、一方ロンドンなどでは、從に、いふ「手相反」を唱する醫學者に對しては、相當に嚴重な取締法が實施されてゐるに關らず、出版物に於ては、殆しい狀態を呈してゐることは甚だ解かれないことではあるが、そもそも手相術とは、これを約四千五百年の過去に於てアーリヤ民族の間にその發祥を探ることが出來るのである、アーリヤ人の發展は印度に於ける歷史的發祥の第一頁を飾するものであるが、當時すでに、相術を極めたその證迹は現在古英佛物語に所收されてゐるといふ、ギリシヤ文明の隆盛期に於てはかのアリストートルをはじめとし、ピタゴラス、アナキサゴラス、プラトーなど幾多の相學大家たちてゐるが、アリストートルはその著作の中に於て、手相の研究は知識慾に屬する人の爲すべき部の一つであると述べてゐる。しかも、アリストートルの手相術研究法は、その第二十三卷に於て、紀元一四九〇年に出版されてゐる。

× ×

支那では孫子が既に手依術知己と稱へてゐるからその發祥も遠いものであらう、この當時の意味はかの相學書コブ記の記者が、その第二十三卷に於て、紀元人その手に符號を記してゐるが、これその人々に關係を知らしめんがためなりといつたのと同樣の意に解せられる。また、支那に於て手相が發達した時期を知るには、宋代の希湘隱居はすところの神相全編などであらうと察せられる。

× ×

要するに、東洋に於ける手相學の研究はその古代のものに優れた點が見られ、西洋のものは經驗科學の發から見ると現代物に適應した資料を供出することが出來る。例へばフランチェスコ・ロッソ・オブ・ハンド、米國ベンハム氏のロッソ・オブ・サインディングなど何れも效果の認められてゐる。

× ×

作の如きは國際に於ける知名の士もしくは世人の記憶に殘つてゐる人達の筆蹟を多數に蒐集して、相術に關する學者に對しては、相當の研究資料であるいろの點が多く見へる好資料である。

ヘップバーン 銀幕を去る

さきにリリアン・ホプキンスやヘレン・ヘイスの如き數ある女優が去つて一抹の淋しさを感はせてゐる聖林から又貴重なスタアを葬ふらしい消息が傳はつた。

中村扇雀一座 きのふ門司出發

一日から榮座で開演

着手人氣者の大名題揃ひであるのと本紙愛讀者優待割引の配布とで非常なる人氣を博立たせた中村扇雀一行の歌舞伎は廿八日門司出帆の鳥丸丸で來台の途に就いたが、二十日着二十一日から華々しく開演すべく、既に大勢の道具飾が來て着々準備中、初日の幕は午前十時を期して開かれるが、最初をはじめ座員一同百萬へ初めての渡來であり、いづれもはりきつて競演するから喝采を博することだらう

【門司特電】扇雀の歌舞伎は廿二日午後時

園藝 害蟲を驅除

土に親しむ春には、草木を蝕むいろいろの蟲がさかんに發生しますから家庭園藝での防除が一仕事です。

蟲類は、植物の發芽と共に發生しますから、發生したら、直ちに驅除豫防藥、デリス粉、ニコチン劑等を撒布して、驅除的に驅除しなければなりません。春の一發生は秋の方匹といはれてゐる位、發生力の大きいものですから早期の驅除が大切です。

手動噴霧器の効果も三月ごろからそろそろ發生して、蕾、蕾、發芽などを食害しますから同樣に驅除します。

四月、アザレヤ、つつじ、躑、石楠花等の芽出蟲も驅除しませう。芽の出ないものは大害これに加害されてゐるとまで思つてゐる。併しそれとて被の驅除法を講へさせることは出來なかつた。

「此の家を過ぎると門が閉まるから、ソロ〳〵支度をせずはなるまい」

かう云つて左文治は、何時の間

カナ文字ニュース

▲中支那ノ ワガ リクグンブタイハ、二十八日ノ オヒルゴロ、テキノ タイグンガ タテコモッテキル 武寧ヲ トリカコミマシタ。イマ ハゲシイ イクサガ ハジマッテ、リヤウグンノ ウチダス タイハウノ オトハ、テンモ チモ ユレルカト オモハレル ホドデス。

▲中支那ノ 南昌ヲ セメオトシタ ワガグンハ、マチノ ナカニ カクレテ キタ イザンヘイヲ ゼンブ オヒハラッテ シマヒマシタ。マチガ ダンダン シヅカニ ナッテ キタノデ、トホクノ ハウニ ニゲテキタ 支那ノ ヨイ シンミンハ、ウタイサン アリガタウト、ココロカラ オレイヲ イヒマシタ。

▲テキノ タイシャウ 蔣介石ハ、二十七日 日本グンノ タメニ ヒノマルノ ハタヲ モッテ ヤサシイ 日本ノ ヘイタイサン アリガタウト、ココロカラ オレイヲ イヒマシタ。

▲コンド 蔡北市ノ ニギヤカナ トコロニ オユノミバガ デキル コトニ ナリマシタ。シンコウエンヘ アツメラレタ イツタツ シャウナイヘ サンポニ デテ ノドガカワイタラ ココヘ ハイツテ、ダレデモオ ヒトヲ ノムコトガ デキルノデス。

▲蔣介石ハ、二十七日 日本グンノ タメニ ヒノマルノ ハタヲ モッテ ヤサシイ 南昌ヲ センリヤウ サレテ シマッタノデ タイヘン アワテテ キルサウデス。コレデ 蔣介石ハ、ヘイタイヤ タベモノヲ キシャニ ノセテ 中支那ニ オクルコトガデキナク ナッテ シマヒマシタ。

▲中支那ノ 南昌ヲ セメオトシタ ワガグンハ、マチノ ナカニ カクレテ キタ イザンヘイヲ ゼンブ オヒハラッテ シマヒマシタ。マチガ ダンダン シヅカニ ナッテ キタノデ、トホクノ ハウニ ニゲテキタ 支那ノ ヨイ シンミンハ、ウタイサン アリガタウト、ココロカラ オレイヲ イヒマシタ。

メガホン塔

▲鎌本友子さんの出所祝賀存知の方は(一圓一封ください(締切三月卅日)

▲四月二日(日曜)午後一時から開催の(一圓一封ください(締切三月卅日)

▲九州炭坑のクラス會を開きます會費一圓(締切三月卅日)

▲廣告募集中(原稿料)

▲廣告募集中(原稿料)

▲廣告募集中(原稿料

臺灣日日新報
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十四年三月三十日（木曜日）
臺灣日日新報　第一萬四千二十一號　（一）

統制は必要だが犠牲は最少限度

議會を終へ首相抱負を語る

米紙が大々的に報道

【東京二十九日發同盟】平沼首相は二十九日午後貴相官邸において記者團と議會後初の會見を為し當面の諸問題につき貴相の抱懷せる施國綱領を闡明なく世間に

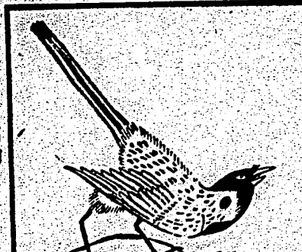
◇政府の施政方針は既に議會で闡明してゐるので今後は觀念これを實現化して行く、先づ第一に力を入れるべきことは國防の充實と生産力の擴充だがこのためには物動計畫の樹立を待たねばならぬ、議會を通過した豫算も國防と物動計畫とが兩方相俟つて始めて實行出來る譯合であり、その目標とするところは國防力の充實を期する爲に大多數の物資を國内で自給自足せしむるにある、之が完璧を期するためには内政の改革も必要となり、今後は現在の物動計畫と併行して人的資源的動員計畫を行はねばならぬ、國防充實と生産力擴充の爲めには或るものについて現在の統制を更に强化する必要が起らう、統制の範圍程度は具體的に言へぬが必要の點から總動員法を發動させて行く考へだ

◇國防の重點を東北に置くやうなことはしたい、然し豫算編成に當つては全部の連絡を計ればそれで十分だから豫算を東北に重點を

農民の皇民化を
報國蔗園に見る
臺糖の今期産糖は五百卅五萬擔

臺灣住の非農業者が現地或は内地の農家の子弟を引取り養子として皇民化に乗出した事は既に屢々傳へた所であるが鳥居信平氏(前二回參照)が昨年十一月名古屋市に於て設立した財團法人報國蔗園は農民の皇民化を目的とする最も徹底的なものとして注目に値する。同園は

隨筆棉



（下）

尾山篤二郎

何でもかういふことを書いて來たかといふに今吾々が手紙一本に木綿の着物などを考へなくなつたのは田舍でも二十年だらうが、今始めて係つたものが、僅か三四十年の間でかゝる形を等くなるといふことは、誰しもよくの驚きであらねばならぬ　吾々の子供の時分には、四へ一步出ればピンと絹を打つ音の聞こえない家はなかつたものだ、また何處の家からでもブンブン絲車を廻す音がして、紡車は老若の仕事と定つたものになつてゐた、手機の織れない處は殆んどのうちにはいらなかつた時代には、誰も綿や木綿に不自由をしやうなどと考へてゐた者はなかつたらう、布が當然綿になつて居るといふやうな話は、十年前には誰もいつたが、それさへ何時かうえなくなり、綿は勿論布と打つもの、木綿は勿論絹に依らずして、一面には不用意となつた觸の先へ、今度の事變だ　今度の事變が起つてから、吾々のうち無い程度迄知識の缺如だからだ、パルプも製紙原料が主で、これ程人間が變てしまはうとは意外だにしなかつたから、三つ取つた新聞は一つにし、雜誌も人それぞれの話題で保存して置かねばならぬものだけに止めたら隨分節約が出來、子供等やその世話迄

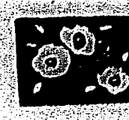
（第二面に續く）

隨筆はがき

支那芝居と能

最近僕は羽衣の能を三度舞ひました。第一回は小學校六年生の兒童の爲めに、後の二回は中等學校男女生徒の爲めに。能は我國獨特の藝であり、日本精神を織り成された極めて幽玄な古典的な藝術でありますが、德川時代には武人の嗜として武士階級に普遍的に流行したものでありますが、現代人にとつては餘の遠い藝術であつて、芝居を見るのと何の變りもない程度の關心しか持たれて居ない。

三國史の支那と四の支那とは全然の民族には大變違つた點があります。從つて日本に關する點の上から、支那の藝術は日本人には分かるが、我の日本に關する點の上から、支那の藝術は日本人には分かるが、我の日本に關する點の上から、支那の藝術は日本人には分かるが、我の



南風の歌 (74)

加藤武雄作

富田千秋畫

(九七號)

轉がる石 (一)

朝の新聞を、ゆっくりと読む暇もない程忙しくなってしまった幸子は、服装の問題へ出ると、住所をその近くに移した。

多く気心れのしないばかりの生活である。

どうなったって構わないという投げ遣りほど強いものはなかった。

幸子を苦しめ悲しませようとする人々の為めに、幸子はいよいよ自暴自棄になって行った。

その結果は、幸子の為めに、幸子の為めに、幸子の為めに

全警察官を動員して
壯烈な拂曉戰を展開
臺南州非常警備の訓練

【臺南電話】時局下における非常警備の訓練に關する臺南州の主旨を徹底すべく臺南州では二十八日午後十一時三十分突如として管下全警察官に對し非常招集を行ひ各警察官署に參集せしめ二十九日午前二時半を期し全部署毎に假想敵を設定し實際的訓練を行ふ事となつたが右訓練は午前四時三十分突如として管下

小さい！体重

お子様方の本當の健否がスグ解ります

比體重

をお試し下さい！

比體重とは體重(瓩)を身長(糎)で割つて一〇〇を掛けた數で、例へば體重二二瓩身長一二五糎のお子様の比體重は

$$\frac{22}{125}\times 100 = 17.6$$

即ち一七・六となるのであります。

文部省の調査による比體重の平均を年齢別に示せば次の通りであります

年齢	男子	女子
7	17	16
8	17	17
9	19	18
10	20	19
11	20	20
12	22	22
13	23	24
14	26	27
15	28	29
16	30	30
17	32	31
18	33	32
19	34	33
20	34	32

然るに日本一健康兒の比體重はどの位かと云ひますと滿十一歳にして

男子　29
女子　28

(朝日新聞社發表、昭和十三年度全日本健康優良兒童調査表による)

と斷然たる高度を示して居ります。

(右表中十一歳の平均比體重と比較して御覽下さい)

近來學校兒童の身長は僅か乍ら延びつゝあり、殊に女子にこの傾向が著しいと云はれて居りますが、身長に應じて體重が增加しないならば、眞に充實した健康體ではありません。「わかもと」は發育を妨げる各種の障害を原因的に除き、虛弱より順調な發育へ、更により健康へと導く、お子様方に最適の榮養護劑であります。

結核を輕快し微熱盜汗を去る

學校といふ團體的生活に入りますと、結核に感染する機會が多く、殊に春のこの頃が一年中で最も危險な時期であります。發病の徴候は三十七度前後の微熱に初まり續いて盜汗をかき初めるのが普通ですが、別に變つた樣子が見えないのに體重が增さないといふ樣な場合には、潛伏結核の疑ひが濃厚です。

こんなお子様に「わかもと」をお服せになりますと、複合ヘーフェ菌劑特有の强力な白血球增殖作用により嗜菌現象が盛んになりますので、衰へかけた體內の抗病力が優勢に轉じます。かくて微熱がとれ、盜汗も止み、體重も增加し初めますのは、結核菌が制壓された喜ばしい證據であります。

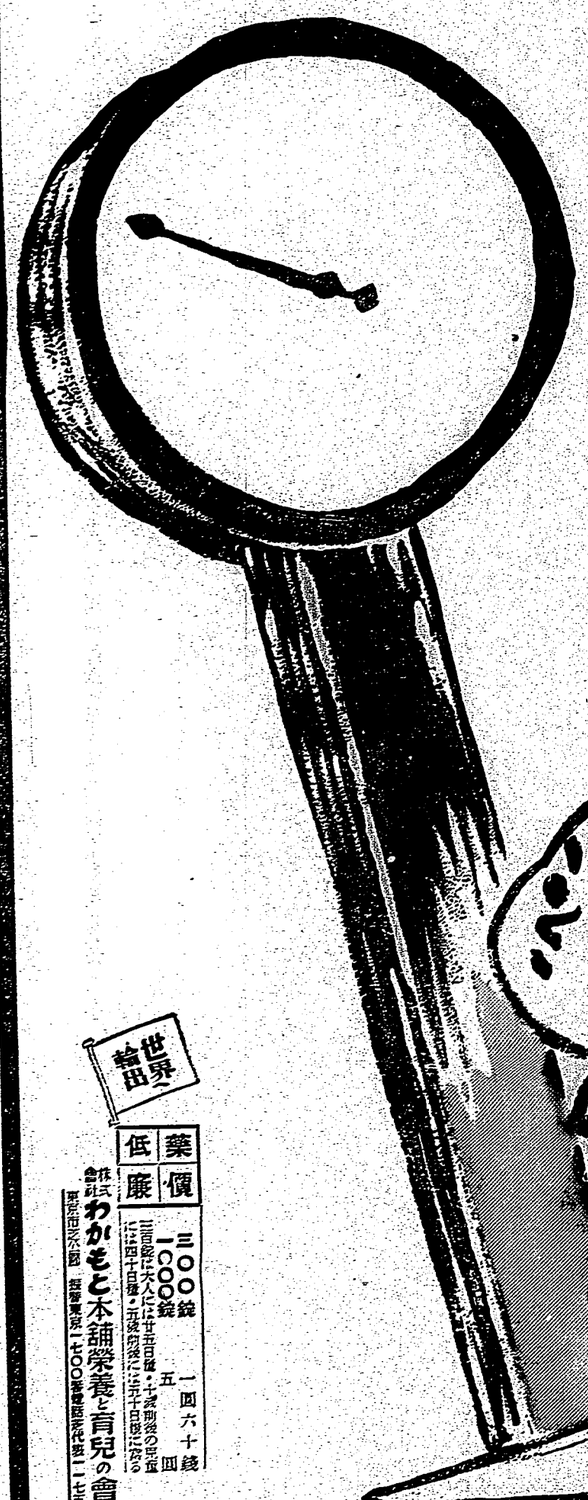
單一成分の榮養劑に優る

例へば肝油の如きはビタミンADが効くのですが、ビタミンADは服み過ると痩せたり毛が抜けたりする過剩症が起りますし、ビタミンBと一緒に用ひませんと過剩症は現れません。げれどもビタミンBだけでは、ADの如き抵抗力を增す効果は得られないのであります。

「わかもと」はBやADは無論のことアミノ酸、カルシウム、グリコーゲン等の榮養を過不足なく、胃腸にも容易に吸收される狀態で含んで居りますから、この藥が一種の成分しか含んでゐない從來の所謂榮養劑よりも優れた効果を發揮するのも決して不思議ではありません。

食物の好き嫌ひを少なくする

右と同じ意味に於て、偏食する子供は、虛弱で發育が遲いのであります。偏食を矯正するには間食を少くすると同時に、胃腸を丈夫にして食慾を旺盛にしなければなりませんが、フランスの大胃腸病學者ボアス博士が「これは食慾素と稱すべきだ」と折紙を附けたヘーフェ菌劑だけであつて「わかもと」は健全な食慾をお腹の底から沸き上らせますので、これを用ひられますとお子様は野菜でも何でも喜んで美味しく頂かれる樣になります。而も食物を消化し、榮養として吸收する率を著しく增進しますので、體重の增加は期して待つべきものがあります。



世界特許

藥價	
低廉	三〇〇錠　一圓六十錢 一〇〇錠　五　四

三百錠には大人には廿五日間・小兒部發の時には四十日間・五歳前後には三十日間にあたる

株式會社 **わかもと本舖榮養と育兒の會**
東京市芝公園　振替東京一七〇〇番　電話芝二七五番

わかもと

錠劑

榮胃
養腸

複合ヘーフェ菌劑

WAKAMOTO

☆他に わかもと末粉 • 三十日量(〇九)(八五)一圓六十錢 ☆

石本部隊勇士の英靈 けふ無言の凱旋

藤重部隊でお通夜

石本部隊戰(傷)死者 きのふ原隊から發表

新入生の學用品 贅澤品を避けよ

學校當局から父兄に注意

興亞建設に從ふ 人材の養成を日差す

臺灣商工學校の改組を申請

更生の春を壽ぐ 支那民衆の樂しい姿

北支○○から勇士の陣中便り

風旋に街勞務

雇入制限令と 技術者養成令を公布

いよ〳〵あす官報で

四月から夏期ダイヤ

内臺と島内の定期航空路

南昌陷落畫報

麥酒値上げ騒動劇

商工省は傳家の寶刀抜くか

重要産業を見て 識見を擴む

訪日華北實業團長の談

伯林、東京間を 往復の大飛行

獨逸のガ氏が操縦して

伊國の巡洋艦 櫻の日本へ

来月四日神戸に入港

我が部隊奉新へ入城

奉新城東門より入城する皇軍部隊（現地―福岡）

―陸軍省許可濟―

女性戰 日劇 階段30カ所 一人の線一本 漫画週間 横浜 水戸

昭和十三年度全臺灣競泳五傑（二）

一五〇米自由形
時間　氏名（所屬）　既泳地　會名　月日
三一五八　友成　純中　二中　于園　各日本選手權保　八三

一〇〇米背泳
一一一　原田　大谷（臺商）　臺南　市　臺南水泳部　一一三
一一三　小林　利郎